

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北但広域療育センター 放課後等デイサービス 奈佐事業所「らみい」		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 25日		～ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	100	(回答者数) 48
○従業者評価実施期間	2024年 9月 1日		～ 2024年 9月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育の中で気持ちについて考える機会やコミュニケーションについての支援を多く実施している。	今だけでなく小学校卒業後やその先の将来を見据えながら、通われているお子さん一人ひとりにあった方法で支援を行っている。	今後も新しいプログラムを取り入れながら、一人ひとりに合った支援をおこなう。
2	多職種が働いており連携がとりやすい ・療法士(PT・ST)がいる ・療育センターで保育所等訪問支援事業を行っている	ご家族からの相談があった場合には連携を図るようにしている。またいろいろな視点でお子さんを支援できるよう療法士に支援の相談をしたり、保育所等訪問へも同行し学校での様子等も知るようにしている。	今後も多職種間での連携を密にとりながら、チームとして支援する。
3	土曜日に(月2回)チャレンジ療育という名前で普段のグループ療育とは違い、屋外での活動を中心とした内容の支援を行っている。	年間を通じていろいろな経験が積めるように、季節に応じた活動やご本人が楽しめる活動などを意識しながらプログラムを決めている。	今後も新たな活動を取り入れながら、様々な経験を通して子ども達が成長できるよう支援する。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋の数が少ない	療育の部屋と療法士が使用する部屋を分けて使用しているが、個別対応等が必要になった時に部屋が足りないと感じる時がある。	部屋の使い方、活用できるスペースの検討を行う。
2	立地条件	豊岡の市街地から少し離れており、遠いと感じる方もおられる。	遠くても通いたいと思っただけよう療育内容をより魅力あるものにする・
3	情報発信が少ない	発信できる情報がパンフレットのみ。	パンフレット以外での情報発信の方法を検討し、よりらみいのイメージを持っていただけるように検討する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 北但広域療育センター 放課後等デイサービス 奈佐事業所「らみい」

公表日 2025年 2月 4日

利用児童数 100 回収数 48

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	37	9	1	1	・活動内容にもよるがもう少し広くほしい。	・活動の内容に合わせて必要なスペースを確保していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	46	2			・ほぼマンツーマン！	・基準人員に加え、加算対象職員（療法士等）を配置しています。今後も適切な職員配置に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	41	3	1	3		・旧幼稚園を改修して玄関・トイレをバリアフリーにしています。来所された際の動線を考え、視覚を使い工夫をしています。今後も視覚支援等の工夫をするともに、環境の改善を行います。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	42	5	1			・清掃は毎日欠かさず行い、必要に応じて除菌も行っています。 ・今後も感染予防を行いながら清潔な空間保持に努めます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43	3	2		・希望している個別支援が受けられていない	・個々の特性に応じて支援方法を検討しながら支援を行っています。今後も個々の特性に応じた支援を実施します。また希望される個別支援が受けられるよう検討していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	43	1		4		・公表したプログラムに沿って、支援を提供していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	46	2				・本人、保護者のニーズや課題を聴き取りや相談支援専門員からのサービス等利用計画などを基に計画を作成しています。今後もこどもに応じた放課後等デイサービス計画の作成を目指します。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	40	4		4	・もう少し具体的な内容が、と思えます。	・ガイドラインに基づいて計画を作成しています。今後もお一人おひとりに合った支援内容を具体的に記載できるよう努めます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	47		1			・今後も同様にそれぞれの子どもに合った支援を行い、十分に職員間で共有を図ります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	41	3		4		・今後も児童発達支援管理責任者を中心に、チーム全体で専門性を活かした活動プログラムを立案します。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	15	4	18	10	・交流の場には出会ったことがない。 ・学校で交流があるため必要性を感じません。	・療育支援を中心に行っているため、特に交流の機会をもっておらず、保護者へもその旨説明していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	46			2	・事業所利用の際に持ち物の連絡、説明がない時があり、その時は持ち物の貸し出しをお願いしたいです。	・療育時に次回の活動内容、持ち物等を掲示して、保護者の方に伝えるようにしています。貸し出しについては前向きに検討いたします。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	46			2		・今後も現在と同様に計画説明の時間を個別に設け、計画を示しながら支援内容の説明を行っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	41	2	2	3	・ペアレントトレーニングはないと思います。講演会のようなものの案内はあります。	・ペアレントメンターとの茶話会の機会を設けています。今後も研修会等の情報提供を行っていくとともに家族の方が参加できる機会を設けていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	47	1				・今後も療育後の振り返りの中で、保護者の方と支援の内容だけでなく学校や自宅の様子等について情報を共有していきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	43	5				・相談を受けた際には必要に応じて個別で話を聞く時間を設けアドバイス等を行っています。今後も対面や電話等でも相談できる体制をとっていきます。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	46	1		1		・今後も保護者、こどもの悩み等について共感し、必要な支援を行っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	24	7	2	15		・今後も保護者会の開催やその他、保護者の方の交流の機会を持ち、その中で必要に応じてきょうだいの支援も行います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	42	1	1	4		・今後も何時でも相談できる体制をとるとともに、定期的に周知する機会を設けます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	43	4		1		・今後も利用児へ、支援ツールを使って分かりやすく伝えていくとともに保護者様へは、理解が得られるように文書や口頭での情報伝達に努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	45	1		2		・今後も同様に毎月のお便りを39メールにてお伝えし過去の配布データについてもホームページで閲覧できるようにしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	3		4		・個人情報の取扱いに関しては、全職員が十分に配慮し対応しています。今後も同様に、法人のプライバシーポリシーにのっとり、個人情報の取扱いについて十分留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	3	1	15	遭遇したことがない	・マニュアルは作成しており、周知に努めています。今後も情報発信を行い周知に努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31	1	1	15		・水害・火災を想定した訓練を実施し、お便り等で周知しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	37	3		8		・安全計画を作成し計画に基づいて安全確保に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	1	1	14	事故発生がないので。	・契約時に緊急時の対応を保護者の方に説明しています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	45	3				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	40	8			・学校よりらみいの方が心が落ち着くし楽しそうです。 ・とても楽しみにしています。	・今後も楽しく通っていただけるよう支援していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	43	3	2		・学年が上がるごとに通所に回数が減っているので不満があります。 ・今は年齢が低いです、大人に向かって生活していく方向性や選択肢を具体的に情報を提供してほしい。 ・本当に困っている部分に対してのサポート方法や訓練などができていない悩みがあります。	・今後も支援に満足していただけるよう、保護者の方からの意見も参考に、職員間で話し合いを実施していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		北但広域療育センター 放課後等デイサービス 奈佐事業所「らみい」				公表日	2025年 2月 4日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	3	<ul style="list-style-type: none"> 活動によって部屋を交換しています。 仕切りを利用し、個室スペースを作っています。 利用者の人数、状況により必要に応じて職員の体制やスペース等を相談、確保しながら対応しています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者に加え、基準以上の保育士・児童指導員を配置し、加えて理学療法士、言語聴覚士、を配置しています。 	<ul style="list-style-type: none"> グループは少ない時もある。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> こども達がわかりやすい様に試行錯誤をしながら視覚提示を作成したり、古くなったらきれいにするようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> もう少し衝立は必要だと感じる時はある。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	2	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、掃除を行い、こども達が心地よく過ごしていけるよう努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年が上がると体が大きくなり、部屋が狭かったり机が小さい 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	4	<ul style="list-style-type: none"> 部屋数少なく使用できないこともあるが、希望時にはなるべく使用していたできるよう努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別の部屋は足りていないと思う。 個室はあるが、クッションがあるのみで、暑い時や寒い時は体調面のこともあり、使用が難しい。こどもから「落ち着ける所がほしい」と言われたこともあり、その際にない為困った。 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> 毎日サービス提供前後に支援についての会議を行い、支援者の共通理解に努めています。 		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向け評価表の内容について職員間で共有し、改善に向けた話を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善までつなげているかは分からない。 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> 会議やミーティング、その他、面談を実施し、意見を聞く機会を設けています。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見を言う機会があっても業務改善につながっているかは分からない。 どちらともいえない 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7		<ul style="list-style-type: none"> 今年度、第三者評価を受審しました。 		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> 外部研修だけでなく、オンライン研修、内部研修等、研修の機会を設けています。 		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> 支援プログラムはホームページにて公表しています。 		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> 今後もアセスメントを適切に行いながらそれぞれのこども達に応じた放課後等デイサービス計画の作成を行います。 		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者だけでなく支援に関わる他職員や療法士、訪問支援員などの意見も参考に検討しています。 		

適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		・計画については、共有できるようになっています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3	・こどもの状況の行動観察や本人の思い、ご家族からの聞きとりなどを行っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		・本人支援、家族支援、移行支援、地域支援、地域連携の内容を踏まえながら5領域を含めた支援内容を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		・毎月1回プログラムを決めるミーティングを実施、また日々の終礼等で詳細等を確認しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	・グループごとに利用者の学年に合わせた年間計画を策定し、季節の行事や制作活動等を実施しています。また月1回のミーティングを実施し、いろいろな意見がでるようにしています。	・工夫はしているが、昨年と似た内容になってしまうことがある。 ・どちらともいえない
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	1	・本人の状況を考慮した上で必要に応じて個別と集団の放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	・毎日、支援開始前に必ず職員間で確認を行い、必要事項をチーム全体で共有しています。	・不十分な時がある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		・支援終了後に、支援を通じた事や注意点、保護者から聞いたこと等、職員間で共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		・支援記録に利用時の様子や支援の状況などを詳細に記入し、職員間で改善点を検討しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		・定期的なモニタリングを、6か月に1回以上行い、必要に応じて計画の見直しを実施しています。	
関係機関や保護者との連携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	2	・4つの基本活動の視点をもちながらプログラムを検討し、創作活動や日常生活が充実する活動等、その他の支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		・こどもが自己選択できるよう場面ごとに選択肢を設けて支援を行っています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		・児童発達支援管理責任者だけでなく必要に応じて担当職員や療法師、訪問支援員が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		・他事業所や学校等と連携をとりながら支援を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		・必要に応じて実施しています。また訪問支援員等とも連携をとるようにしています。	・保育所等訪問支援事業と連携しながら必要に応じて対応している
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	・保育所や幼稚園、認定こども園等とは特には行っていませんが、児童発達支援事業所等との間では情報共有等を実施しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2	・該当者がいないので、実施はしていません。	・分からない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2	・児童発達支援センターとの連携は図っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	・特に行っていません。	

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	・豊岡市自立支援協議会の部会に所属し、会議等へ参加しています。	・分からない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8		・保護者の送迎の際に、支援の振り返りの時間を設けており、その中で支援以外のことも話すようにしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		・ペアレントメンターとの茶話会の機会を設けています。その他、研修の機会を設け、つうしん等でお伝えしています。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	・利用者負担等については、契約時に説明を行っている。また質問があった時には丁寧に説明を行うようにしています。	・十分に説明できない時がある
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		・モニタリング時や希望時等にご本人や保護者の方と話す時間を設けており、その中で意向を確認する機会を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		・支援内容の変更等は、放課後等デイサービス個別支援計画を提示しながら、保護者に丁寧に説明を行い同意をいただいています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		・相談はいつでも受け付けており、保護者の方が相談しやすいよう、時間や相談方法についても配慮しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	1	・計画的に保護者会・保護者学習会・交流会を行っている。きょうだい同士の交流の場は設けていませんが、保護者会、学習会等の機会にはきょうだいを連れて来てもらっても良いことを伝えています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	・苦情への対応については重要事項説明書に明記するとともに、施設内に掲示して周知を図っています。 ・施設でマニュアルを整備し、苦情となる前に迅速かつ、適切な対応に努めています。	・苦情がなかった
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		・毎月「らみい通信」「風便り」を39メールにて送っています。またホームページにも公開しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		・個人情報の取扱いに関しては、全職員が十分に配慮し対応しています。 ・重要事項説明時に個人情報保護についての説明を行なっています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		・保護者へは、理解が得られるように文書や口頭で意思疎通を図っています。 ・利用児へは、個々に合わせ、コミュニケーション支援ツールを使って分かりやすく丁寧に伝えています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	・地域の方からの依頼に応じて地域の行事等に駐車場を開放しています。	・分からない
非常時等の	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	・各マニュアル等は作成しており、周知に努めています。	・分からない
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	・水害・火災を想定した避難訓練は災害時の訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		・アセスメントシートの中の項目に記載しており、利用時には必ず確認を行っています。また職員間で共有しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		・アレルギーの聞き取り調査を行い、職員間で共有しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	・安全計画の作成や、安全点検を毎月実施し、設備等に不備がないか等の確認をしています。	

対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	・安全計画を作成しており、周知に努めています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		・ヒヤリハットが発生した場合、上司へ報告をし報告書へ記載しています。部署で対策を検討し全体への周知を行なっています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1	・年2回の虐待防止チェックリストの実施や職員研修やオンライン研修等へ参加しています。	・分からない
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	2	・現在該当する利用児はいないが、会議等で身体拘束への認識を深め、環境づくりに配慮する等、身体拘束のない支援を目指しています。	・分からない